

令和3年川南町教育委員会第2回定例会会議録

- 1 日 時 令和3年2月17日(水) 午前9時30分～午前10時5分
- 2 会 場 川南町生涯学習センター
- 3 出席者 坂本 幹夫教育長、川添 健一教育長職務代理者、
富山 美津子委員、小嶋 久美子委員、黒木 実委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 関係職員 肝付正籍教育対策監、河野英樹課長補佐、
押川明雄課長補佐兼生涯学習係長、林義光学校教育係長
- 6 議 事

○教育長

ただ今から令和3年川南町教育委員会第2回定例会を開会いたします。これから本日の会議を開きます。本日の議事日程についてお諮りいたします。お手元に配布のとおり、議事を進めてよろしいでしょうか。

〔「はい」という声あり〕

それでは日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、申合せにより黒木実委員を指名します。

○黒木委員

はい。

○教育長

日程第2「前回の会議録の承認について」を議題とします。既に原案を配付しておりますが、会議録に記載した内容にご異議ございませんか。

〔「異議なし」という声あり〕

異議なしと認めます。

従って、原案どおり承認することに決定しました。

日程第3「報告事項」を議題とします。まず私が報告を行います。2月1日に行政経営会議が行われました。3日に町校長会。5日に議会勉強会があり、中学校新設について現状等の説明を行いましたので後程その内容についての報告をいたします。12日は、川南ラグビークラブが生涯スポーツ功労賞を受賞されたことによります報告会が行われ、それに参加しました。15日が学校運営協議会でした。16日に教育支援委員会と、中部教育事務所においての人事説明会に参加しました。そのようなことから、同時間帯に開催されました臨時庁議は欠席いたしました。本日が定例教育委員会です。次にこれからの予定を申し上げます。22日川南湿原保護委員会、24日に給食会理事会と、第4回初期研修が行われます。3月1日に行政経営会議。3日に町校長会、4日が教育事務所用務で出張する予定です。同じ日に社会教育委員会の会議と町教育研究所閉所式が行われます。5日が、3月町議会定例会が開会する予定です。現時点では、9日と10日が一般質問の予定です。16日が中学校卒業式です。25日に小学校卒業式。26日が町内小中学校修了式です。30日が町教職員送別式を予定しております。報告事項は

以上ですが、先ほど申し上げましたように、議会勉強会で説明した内容を報告します。
(別添資料にてスケジュール等を説明)

次に課長補佐をお願いします。

○課長補佐

資料の2ページをご覧ください。令和2年度3月補正予算の歳入歳出予算の概要をお示ししております。どちらも実績に基づく減額及び一部増額です。また、新年度当初予算につきましては、別添のとおりです。以上で説明を終わります。

○教育長

次に、教育対策監をお願いします。

○教育対策監

失礼いたします。まず、児童生徒の状況についてです。児童生徒数は、2月1日現在で1,335名です。児童生徒の生命に関する報告も入っておりません。資料には掲載しておりませんが、小中学生の進学状況については、小学6年生卒業生のうち、私立中学校への進学が6名、県立中学校への進学が1名となっております。中学校3年生については、現在、私立高等学校合格発表及び県立高等学校推薦内定発表が終了し、3月の県立高校一般入試を残すのみとなっております。県立推薦の内定状況については、両校共に高い内定状況であります。フロンティアルームの現状については、資料に示している通りであります。中学校3年生の1名については毎日しっかり通室しており、宮崎東高等学校通信制課程への進学に向けて受験準備を進めているところであります。次に教職員の状況については、1月以降新たな報告はございません。1月末現在で交通事故が5件、交通違反が1件となっております。これまでの行事、今後の行事については資料をご覧ください。3月16日及び25日に小中学校それぞれ卒業式が、また、30日には町教職員送別式が行われますので、出席の方をよろしくお願いいたします。なお、コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、来賓の出席は最小限としております。その他、学校への働きかけとしまして、「学びの確認」について各種調査等の問題を活用して確認を行うようお願いしたところであります。特に、「令和2年度みやざき小中学校学習状況調査結果」の効果的な活用をお願いしております。また、併せて年度末に向けた生徒指導の充実についてもお願いしております。なお、当該調査結果に基づく分析結果等につきましては、別添資料のとおりです。後程お目通しくさせていただきますようお願いいたします。その他、本年度の学校評価書の提出及び令和3年度の学校運営協議会の選出について依頼を行う予定としております。令和3年度の重点支援校につきましては、現在希望の有無を調査中です。複数校からの希望がある場合は、教育委員会で学力等の状況から総合的に判断し決定したいと考えております。町から必ず選定しなければならないという規定はありませんので、希望がない場合も掘り起こしは行わない予定としております。令和3年度の年間行事については、作業が遅れておりました本日配付することができませんので、完成版を次回の定例会で配付させていただきます。私からは以上です。

○教育長

これから報告事項に対する質疑を行います。すみません、先ほど私が行いました議会勉強会での報告の中で、一部説明が不足しておりました。皆様に対して中学校再編に係るこれまでの確認及び整理も兼ねて補足いたします。平成31年3月に川南町学校規

模適正化審議会から教育委員会に対し、諮問に対する答申が出されました。その答申の内容は、要約しますと「両校を1校にすることはやむを得ない」ということでした。それを受けた町教育委員会は、3か月後であります令和元年6月の定例会において、両校を統合することに「全会一致で承認」しました。以上、補足説明を申し上げます。では、改めまして質疑はありませんか。

〔「なし」と言う声あり〕

○教育長

他に質疑がなければ報告事項を終わります。日程第4、議案第1号「川南町放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について」を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

○課長補佐

議案第1号、「川南町放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について」その提案理由を申し上げます。川南町立学校管理規則の一部改正に伴い、夏季休業日及び冬季休業日に変更されたことから、その期間とそれに応じた料金設定の一部変更を行うものです。同時に、児童へのきめ細やかな対応及び緊急時の一斉連絡に対応するための様式の変更も併せて行うものです。よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願いいたします。

○教育長

以上で提案理由の説明を終わります。これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と言う声あり〕

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。これから議案第1号について採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり可決することに、「賛成」の委員は挙手願います。

〔全員が挙手〕

全員賛成と認めます。従って、議案第1号「川南町放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について」は、原案のとおり可決されました。日程第5、「その他」に入ります。まず事務局から連絡等があれば願います。

○学校教育係長

児童の区域外就学変更と、指定校変更等を行っています。詳細は別添のとおりです。以上、報告いたします。

○教育長

教育委員の皆様から、何かございませんか。

○小嶋委員

提案なのですが。宮崎大学と町内の両中学校が連携協定を結んでいます。良い取組だと思います。町教育委員会としてもこの取組を全面的に支援しつつ、より積極的にかかわっていければ良いと考えます。例えば、フロンティアルームに通っている子どもたちと宮崎大学の先生らの遠隔授業など、今後の取組として考えられるのではないかと思います。

○教育対策監

宮崎大学の竹内教授と先日、今後の展開を含めた打ち合わせを行いました。小嶋委員

がご提案くださいました遠隔授業につきましても、Wi-Fiルーターは大学側が町に貸出できる環境である、とのことでしたので今後の具体的な取組として着手できるのではないかと考えます。また、フロンティアルームに通う子どもたちへの学びの保証を担保することは、私たちの重要な役目であります。そこを確保しながら、同時に教科指導以外、つまり工作などの時間も創出するような展開、推進を図っていきたいと思います。

○小嶋委員

議案第1号、「川南町放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正」について様式の変更もあったようです。変更後の様式は、自署の場合、押印省略とされていますが、公の機関に提出する書類への押印行為は削減されているのでしょうか。

○押川課長補佐

おっしゃる通り、当該要綱に基づく入会申請書を提出される場合、申込者本人が申請書に自署した場合のみ押印省略としております。また、押印削減の流れは広がっていると思います。

○川添委員

川南ラグビークラブが、「生涯スポーツ功労賞」を受賞したとありましたが、どこから表彰されたのですか。

○課長補佐

文部科学省です。

○教育長

他にありませんか。

〔「なし」と言う声あり〕

他になれば次回定例会の日程についてお諮りします。

次回は、3月30日としてよろしいですか。

〔「異議なし」と言う声あり〕

ご異議なしということで次回定例会の日程につきましては、3月30日に決定しました。これで、令和3年、第2回川南町教育委員会定例会を閉会します。おつかれさまでした。

上記は、川南町教育委員会のでん末に相違ないことを証明する。

令和3年3月30日

川南町教育委員会 教育長

坂本 幹夫

川南町教育委員会 教育委員

黒木 実